

海野子ちゃん 65



「明日来てもおかしくない」南海トラフ巨大地震
“災害から命を守る防災” 考えていますか…？

日本観測史上最大の東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）発生から2年3ヶ月が過ぎました。当時、テレビやインターネットなどで流れた衝撃的な映像を今も忘れられません。和歌山県も東海・東南海・南海地震や南海トラフを震源とする巨大地震の危険にさらされています。そんな地震などの自然災害を少しでも減らそうという取り組みがNPO法人エフエム和歌山で進められています。



販売を開始した「バナナ防災ラジオ」



防災ラジオの特徴を紹介したバナナ FM ウェブサイト

「減災」をすすめる
地震や津波などによる自然災害は発生そのものを防ぐことはできないため、被害を最小限に抑える「減災対策」が重要です。その方法のひとつに、情報をいかに早くキャッチし避難するか、被災後の救援物資や避難所などの地域情報を的確に得ることが重要だと言われています。

そこで、情報を得る手段として、和歌山市の防災無線やJアラート（全国瞬時警報システム）・携帯電話など様々な手段が整備されつつありますが、エフエム和歌山ではこのほかに「バナナ防災ラジオ」を開発しました。

和歌山は、和歌山市と防災放送協定を締結しました。また、J R 西日本あんしん社会財団の公募助成事業の採択をうけ、和歌山市で唯一「自動電源オン機能」などを持つ超高度度ラジオを開発し、普及活動を展開しています。例えばこんな機能があります。

- (1) 地震が来る直前
大地震の直前、ラジオの電源を切っている状態でも、和歌山市の防災無線などと同時にラジオの電源が自動的に入り緊急放送が最大音量で流れます。
- (2) 津波が来る前
防災無線やバナナFMからの緊急避難放送Mから自動的に最大音量で放送されます。1分1秒でも早い避難行動につながります。
- (3) 被災地生活中
バナナFM災害ネットワークにより、地域に根ざした情報が入手できます。
- (4) 日頃の動作テスト
うまく稼働しているかのチェックを毎日行っています。なお、このチェック時は音量を設定できます（防災無線の終了時には元の状態に戻ります）。

バナナ防災ラジオの購入は…

- バナナ防災ラジオ Web サイトで可聴範囲をチェック (<http://877.fm/radio/>)
 - 同ウェブサイトではラジオの特徴を確認する
 - バナナ FM ウェブショップから購入できます。1台 8,400 円（税込み）
- ※ 問い合わせ 電話 073-444-4803（受付時間 平日 10 時～19 時）

地震の教訓を生かした
いすね
(金 宏美)

みんなでつくる情報板
わかやまイベントボード

- 笑い・体操が効く？認知症予防を考える
認知症の基礎知識の講話ほか認知症予防体操や落語なども。
日時 6月13日(木)13:10～
場所 和歌山市民会館大ホール
講師 長谷川和夫さん（認知症介護研究・研修東京センター名誉センター長）
参加費 無料
定員 1000名（申込み必要・6月6日締め切り）
申込み 朝日カルチャーセンター（03-3344-2041）
- 創作と写真展と癒しのイベント・リラクリ
忙しい日々の暮らしに、少しでも距離を置いて、ほっと一息つきませんか。
日時 6月15日(土)11:00～21:00
場所 うらら別館暮らしの部（和歌山市西仲間町・旧平川邸）
内容 アクセサリーづくり・さをり織り体験・リラクゼーションマッサージなど
参加費 2000円～3500円（材料費・茶菓子代込み・事前申込み必須）
問い合わせ・申込み リラクリ実行委員会（riracuri@yahoo.co.jp）
備考 作品展示・即売あり。体験は空きがあれば当日参加可。
- HOTARU LIVE 2013
志賀高野山トンネル付近に建つ上志賀集会所で県内外の実力派ミュージシャンが演奏を披露します。虫も見られるかも。
日時 6月16日(日)10:00～18:00
場所 上志賀集会所（かつらぎ町志賀）
内容 9組のライブ（ロック、弾き語り、ハーモニカ、ギター演奏、和太鼓など）、出店も10組あり
参加費 入場は無料、ライブ会場への入場は1,000円
問い合わせ ガラリーカフェ Gudang（090-8192-0697）
- トークショー～子ども、いのちそしてきずな～
親子のきずな、地域のきずなをもう一度見直しませんか。
日時 6月16日(日)13:30～16:00
場所 海南海市民交流センター
出演 岩崎順子さん（「ガンが病気じゃなくなったとき」著者）・メアス博子さん（カンボジア・スナードイ・クマエ孤児院代表）
参加費 無料
問い合わせ わたぼうしくらぶ（090-8987-1344・森下さん）

このほかの情報もたくさん掲載！
「わかやまイベントボード」URL
PC版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/>
携帯電話版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/m/>

わかやま
地元力
AWARD
2013
「わかやま地元力 AWARD 2013」
応援パートナー募集

和歌山で現在活躍している NPO・ボランティア団体など「市民公益活動団体」を顕彰し、助成をおこなう「わかやま地元力 AWARD 2013」（主催：一般財団法人わかやま地元力応援基金・以下「地元力財団」）への助成金申請は5月31日で締め切りとなりますが、すでに多くの団体から申請が届いています。同時に、同 AWARD の助成要件となる、和歌山の公益ポータルサイト「わかば」へのエントリー団体の情報開示も進んでおり、AWARD をきっかけに、県内の市民公益活動団体を応援しよう、または応援をいただくための情報発信を進めようという動きが着実に進み始めています。

引き続き、地元力財団では、今回の地元力 AWARD をともに応援するパートナーを募集しています。

【1】寄付で応援する
県内の個人・企業等からの寄付を募集しています。寄せられた寄付は、

全額、地元力 AWARD の助成金の原資として役立てられます。
寄付コースは以下の3つあり、選択いただけます。

- ▼1,000円コース：パートナーカードを発行します
- ▼3,000円コース：1,000円コースに加えて地元力 AWARD ウェブサイトへの氏名掲載（選択制）
- ▼10,000円コース：3,000円コースに加えて、表彰式への招待

寄付の方法はクレジットカード決済、銀行振込・郵便為替口座への振込、地元力財団事務局への持参の3通り。

- ▼クレジットカード決済：地元力 AWARD ウェブサイトから決済ページへ
- ▼口座振り込み：地元力 AWARD ウェブサイトから必要事項を送信後、振込
- ▼事務局への持参：事前に地元力



地元力 AWARD ウェブサイトでエントリー団体なども確認できます

AWARD ウェブサイトから必要事項を送信後、財団事務局に持参
いずれも締切は2013年7月31日(水)。

【2】商品やサービスを提供する
県内の企業や商店等を対象にした応援プログラムの提供を募集しています。自社の商品やサービスをエントリー団体の活動の応援に活用したいという希望を地元力 AWARD ウェブサイトから財団事務局にお寄せください。
NPO やボランティア団体を応援する商品やサービスの提供に向けた調整を財団事務局がおこないます。

■詳しくは
地元力 AWARD ウェブサイト
<http://jimotoryoku.jp/award/>
寄付や商品・サービスの提供の申込みもこちらから。

■問い合わせ
(一財)わかやま地元力応援基金
〒640-8331
和歌山市美園町 5-6-12
Tel 073-428-0011
Fax 073-428-0012
受付時間
月曜～金曜 9:00～17:00